

[報 告]

東北大学サイバーサイエンスセンター講習会 in 会津大学

秋葉 真宏

会津大学情報センター（情報処理センター）

平成 23 年 9 月 21 日に会津大学 CALL 教室 1 を会場として、東北大学サイバーサイエンスセンターの講習会が開催されました。同講習会は、東北大学サイバーサイエンスセンターと会津大学情報センター（情報処理センター）の共催として開催されましたので、会場の様子などをここでご紹介したいと思います。

講習会は三部構成で、まず東北大学サイバーサイエンスセンター長の小林先生から「東北大学大規模科学計算システムの運用とベクトルコンピューティングに関する研究開発」に関してご講演がありました。サイバーサイエンスセンターの歴史及びその役割のご説明から始まり、現在のシステムのご紹介がありました。国内近距離航空機・次世代航空機設計技術から地震解析や局地気象監視・予測システムまで非常に幅広い分野での研究で活用されていることが判りました。また、全国共同利用施設に設置されているスーパーコンピュータは学術利用のみに活用されていると思っておりましたが、東北大学のスーパーコンピュータは企業との産学連携利用も多いことが判りました。更に政府の事業仕分けを踏まえた、今後の予定もご教授して頂きました。参加者から何点か質問が出ましたが、東日本大震災での被害状況やその復旧プロセスを始め非常に丁寧に回答していただきました。次に東北大学情報部情報基盤課の小野様による「東北大学のスーパーコンピュータの利用手続きや負担金等について」のご説明がありました。利用負担金の確認方法や負担金の割引制度及び民間企業利用に関してのご説明がありました。最後に「スーパーコンピュータの体験利用」として東北大学情報部情報基盤課の大泉様、小野様、サイバーサイエンスセンターの水木先生により、CALL1 教室の端末から東北大学のスーパーコンピュータへ接続することで、実際にスーパーコンピュータを体験することができました。非常に丁寧に操作方法を説明していただいたこともあり、問題なく操作できたようです。また、実際にスーパーコンピュータ上でプログラムを走らせることで、東北大学のスーパーコンピュータの高速性能を実感することができました。

最後になりましたが、「東北大学サイバーサイエンスセンター講習会 in 会津大学」の開催にあたり、東北大学サイバーサイエンスセンターのセンター長の小林先生を始め、水木先生、東北大学情報部情報基盤課の大泉様、小野様には大変お世話になりました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

